

宮城県利府高等学校 PTA 会報



鴻志

—第70号—

初代校長 橋本力先生書



利府高

利府高祭



ロゴ原案作成 22年度卒業 佐藤 正吾

フシメノススメ

執筆 山崎 健二

最近、大海日にゆっくりと「紅白」を見ることもなくなりましたが、年の瀬の最後の15分間は某局の「ゆく年くる年」を見ることにしています。趣が異なる除夜の鐘を聞きながら、1年の節目にあたり「来年(こそ)はこんな年にしたい」と決意を新たにします。

さて、人生における「節目」の大切さを語る際に「竹」を例えとすることがあります。竹が、強風や大雪でも折れたり曲がったりせずに真直ぐに伸びることができるのは「節」が存在するため、人生においては「節目」にどんな決断をしたかが、その後の成長や成否に繋がるものと考えられるからです。

高校生活において、次の年次や新しいステージに臨む予備期間となるこの「学年」3月に、自分の成すべき事に集中化して、これまでの取組を再検証することを強くおススメします。

あと1ヶ月後に新元号が発表される今年の春は、まさに「節目」の時。「高い志」を胸に、卒業生が、そして在校生が大きく飛躍することを強く願うとともに、保護者の皆様には、生徒達への変わらぬご支援をお願いいたします。

最後に、卒業生と保護者の皆様から心からお祝い申し上げますとともに、これまでのPTA活動へのご理解とご協力に深く感謝いたします。

可能性を信じて大きな夢を持たせたい

執筆 大宮司 昭倫

今年も利府高生は多くの場面で活躍してくれました。一人ひとりが100%の力を発揮しようと努力した結果だろうと思います。高校生の時期に全力で取り組んだことは、必ず人生のどこかで活動の根源として支えてくれるものです。

私の高校生活は剣道一色でした。なにも疑わず日本一になる自信を持って毎日の稽古に励みました。結果的に日本一は夢で終わりましたが、あの時期に得た体験が、現在も自分を支えていると感じています。

約35年が過ぎ、社会は大きく進歩しました。生徒たちと接するとき、素直で素晴らしい子供たちだと感じる事が多いですが、自分を信じて途方もない大きな夢を描いているのか?とを感じる事もあります。進歩した便利な社会によって、限界を決めていないのかと。

我々教職員や保護者の皆様は、「子供を伸ばしたい」その一心で毎日過ごしています。人間力、学力、競技力、等々どれも生徒たちには大切です。校章に込められた思いのように、大きな夢を持って、大空にはばたく成長を願い、支えていきたいと思う一年でした。

生徒の心の成長

執筆 校長 會田 敬

父母教員会会員の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に深いご理解と多大なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

前回の鴻志第69号で「建学の精神」(校訓)の実現に向けた目標を述べましたが、その流れで、今年度途中から生徒昇降口に校訓(〇心身の健康 〇徳性の涵養 〇知性の啓発)と利府高校が育成したい生徒像を「私たちが目指す生徒像」として拡大掲示しました。また、階段途中の踊り場の掲示スペースに「今週の一言」として生徒たちに感じて欲しいこと、考えて欲しいこと、意識して欲しいことを言葉にして掲示しました。多くの生徒が私の考えを汲み、「質の高い文武両道」と「さわやか利府高」を実践してくれていると信じております。

ある朝、出勤時学校に到着し大きな重い荷物をたくさん持って歩いていたら、私の姿をみかけた生徒が「持ちましようか?」と声をかけてくれました。躊躇することなく、さりげなく言ってくれたことに大変嬉しく思いました。きっと誰にでも(私だからでなく)、校内だけでなく校外においても、相手を思いやる気持ちを自然に(素直に)高い志「鴻志の精神」をもった利府高生としてのプライドある行動をしていただいていることだろうと推察し、私自身誇りを感じた瞬間でした。これから心豊かな生徒が多くの場で活躍することをご期待ください。

第34回 利府高校体育大会 結果

種目別 第1位

| 1日目 | | 2日目 | |
|--------------|--------|----------|------------------|
| バレーボール(男) | 2年1・2組 | 長縄跳び | 1年2組 |
| バレーボール(女) | 1年5・6組 | 玉入れ | 3年2組 |
| バスケットボール(男女) | 3年1・2組 | 綱引き | 2年1・2組 |
| サッカー(男) | 3年1・2組 | 借り入りリレー | 1年1組・2年2組・3年2組 |
| サッカー(女) | 3年1・2組 | 縦割りリレー | 1年1組・2年1組・3年1組 |
| ソフトボール(男) | 3年1・2組 | 20人21脚 | 3年3組 |
| ドッジボール(女) | 3年1・2組 | クラス対抗リレー | 1年5組・2年3組・3年1・3組 |

総合順位

第1位
3年2組

第2位
3年1組

第3位
2年2組



体育大会

平成30年10月4日(木)・5日(金)



利府高校で学んだこと

3年2組 相澤 輝彦



私は利府高校に入学して多くのことを感じ学ぶことができました。また、友達、先生方にも恵まれ自分自身で成長を感じられる三年間だったと思います。勉強と部活動の両立は予想以上に難しく大変でしたが、多くの友達に支えられ頑張ることができました。

利府高校で学んで一番大切なと感じたのはあたり前のことをあたり前にするということです。勉強、スポーツができて人としてレジャータイムを過ごせばこれからの社会に貢献できると思います。利府高校に入学して良かったのはこのように学ぶことができたことだと思います。この学んで来たことを今後の人生に生かしていきたいと思います。



利府高校に感謝して

3年1組 奥山 瑞希



利府高校に入学してから、この3年間はあっという間に過ぎていきました。向上競技に力をいれるために利府高校を選び、部活動だけでなく、勉強との両立も心掛けられました。

クラスでは、次年度の元気の良さについていけば、特にスポーツの授業ではかなり楽しめたことが自分の中では印象的な出来事です。

部活動では、二度のインターハイ出場、多くの全国大会を経験させて頂きました。苦しい時期もありましたが、充実した三年間でした。

来年度から新たな場所でも頑張ります。利府高校のOGとして活躍できるのが楽しみです。ありがとうございました。



端ないって!!

日常

3年6組 目黒 秀耶



利府高校に入学してから3年間は振り返ると、利府高校祭や体育祭、修学旅行なども貴重な体験ですが、私は特にありふれた毎日がとても貴重で大切な時間だったと感じます。

友達と勉強もなにかと忙し過ぎて疲れたり、寝込んでおきたり、真面目に勉強に取り組んだり、怒られたり、今のどれかが今後活躍することになるのかなって思ったりと、時々一年生の頃に思っていた、軽装をしてのんびり遊んでいた頃を思い出しますが、今は思うように3年間はみんなの力によって乗り越えていけたと思います。利府高校に入学して本当に良かったです。



3年間の思い出

3年5組 菊池 香那



卒業を迎えようとしている今、振り返ってみると多くの経験ができた3年間でした。この高校生活の中で「仲間」の存在がとても大きいものでした。仲間と共に楽しみ、辛い時には支え助ましてくれておかげで乗り越えられたことがたくさんあったと思います。特に3年生の体育祭や文化祭では運動量という点でもよりクラスの団結がより一層強まりました。この3年間は、楽しかったことや辛かったこと全てが思い出に残っています。そして最後の仲間に出会えたことこそが私の一生の宝物です。



高校生活での学び

3年4組 中鶴 裕奈



高校に入校したと時は、これからの高校生活への不安が大きかったです。今思うと本当におっという間だったなと思います。私はこの三年間の中で、キター部での最後の活動となった最後の文化祭が忘れられない思い出となっています。仲間と何度も練習し、それまでの中で一番良いものができたことが嬉しかったです。私は、この利府高でたくさんの思い出を作ることができました。ここで学んだ協調性の大切さ、大学生活で生かす。更に将来にもつなげていきたいです。三年間、本当にありがとうございました。



3年間を振り返って

3年3組 岡元 康悦



私は、3年間サッカー部に所属してました。毎週のフィジカルトレーニングやカテゴリごとのトレーニングなどを終えて、公式戦に出たいという気持ちが強まっていたと思います。ですが、高校生としての勉強との両立も意識して取り組みました。サッカー部には、サッカーも上手く、勉強もできる人たちが多くいたので自分も順りに負けぬように取り組みました。

私は、3年間で心変わりがあります。それは、公式戦にあまり出られなかったことです。スタメンを取られてから初めて必死に戦った気がします。それまでは、どこかに余裕をもちてしまっていたかもしれません。自分は、もっと1年の積み重ねトレーニングを必要に意識し、勉強ももっと頑張っていました。後今、もっと自分の強くなったのではないかと思います。この利府高校で過ごした3年間で得たものをこれからの中で生かして行くように頑張りたいと思います。



利府高 半報

祝 卒業

3年次主任 青木 健一



卒業生の皆さん。そして保護者の皆様、ご卒業までにおめでとうでございます。高校卒業は人生の1つの区切りであり、また保護者の皆様にとっては子育ての区切りとなるものなのでしょう。これまでの18年間を思い出し、感謝を込めてお祝い申し上げます。

高校を卒業したとなれば、社会的にはもう十分に「大人」です。これからはほとんどの場面で「大人」として扱われることなのでしょう。もう他人からきつく叱られることはなにかもありません。しかし、夜更けは他人ではありません。もし至らないことがあれば、そのときはきちんと謝罪を心がけてください。卒業生の皆さんは、いつまでも豊かに笑顔をみせてください。これからの皆さんの活躍を心から祈っています。



出会いに感謝！

3年7組 吉田 百花



高校3年間はあっという間に過ぎてしまいました。私は日々の生活や練習を通して有意義な毎日を送ることができたと思います。その中でも自分を最も成長させてくれたのは部活動です。辛いことの方が多かった分だけ辛い時の乗り越え方を学びました。互いに助け合いながら取り組んできた部活動は私の思い出です。

私はこの3年間でたくさんの人に出会いました。利府高校に入学し、今のクラスになったのも何かが運命だと思います。今日私はもう卒業し、別々の道を歩んでいいますがこの出会いに感謝しています。



普通科 修学旅行を通して

2年次

修学旅行

普通科 京都・大阪



2年6組 本田 華月

修学旅行を通して、人として成長できた修学旅行だったと思います。普段いくことのない慣れない土地のマナーを守れたと思います。一例として、エスカレーターに乗る際に普段は左側のところ右側に乗りました。臨機応変に対応してマナーを守れたと思います。また、事前に計画を立てたり、それにそって自主研修を行ったりするなど、計画性や自立心、自主性を磨くことができました。思い出とともに人間として成長できた良い修学旅行でした。



スポ科 オーストラリアデビュー

2年1組 渡邊 海

私達はオーストラリアへ5泊6日の修学旅行に行きました。そこで、日本では経験できないことをしました。

英語しか話すことが出来ない国で、自分で買い物やコミュニケーションなど、習ってきた英語や身振りで手振りでたくさん交流することが出来ました。オーストラリアでスポーツ交流をしましたが、現地の子供達は日本と違って体が大きいという印象が残りました。

この体験は人生の中に生かしていきたいです。



普通科 実習によって得たもの

1年次

みやぎ蔵王 七ヶ宿スキー場

1年3組 江崎 乃愛

今回のスキー教室では多くのことを学べた良い実習になったと思います。最初は上手く滑ることはできませんでしたが、しかしグループの皆が協力し合い一人ひとりが一生懸命取り組んだ結果、最後は全員滑ることができました。達成感というものがあるにも楽しいと思えたのはこの実習があったからこそだと思います。学年全員が一つのことを成し遂げられた貴重な体験を今後の生活にも生かしていきたいです。



スポ科 冬季スポーツの楽しさ

山形蔵王温泉 スキー場

1年2組 針生 藍斗

1月23日から25日に行われたスキー実習で、自分は自然の楽しさ、楽しさをたくさん知ることが出来た三日間でした。

楽しさを感じることが出来たのが技術の上達です。初めは少しの斜面も歩くことが出来ませんでした。でもインストラクターさんの話をしっかりと聞き、二日目はリフトに乗り、上から降りてくる事が出来るようになりました。最終日には、八の字から両足をそろえて滑ることができ、滑れると楽しいと感じました。

楽しさを感じることが出来たのが、吹雪の中、頂上付近から下まで、はぐれることなく滑りきることが出来たことです。ホワイトアウトで前が見えない中、滑りきることが出来たのはすごいことだと思います。

この三日間で経験したことを忘れずに、部活や勉強に取り組んでいきたいです。



文化部の活躍

書道部

第67回 宮城県高等学校書道展覧会
 推薦1名(最高賞)2019年 第43回全国高等学校総合文化祭書道部門県代表
 特 賞 3名
 金 賞 4名
 第34回 高円宮杯日本武道館書道展覧会
 大会奨励賞 2名
 特 選 2名
 金 賞 1名
 銀 賞 1名
 銅 賞 1名



自然科学部

第3回環境マルシェ高校生ポスター発表 ポスター賞
 日本地球惑星科学連合2018年大会 努力賞
 第71回 宮城県高等学校
 生徒理科研究発表会
 優秀賞



ギター部

ESPハイスクールバンドバトル Vol.9

最優秀
 ドラマー賞



吹奏楽部

全日本吹奏楽
 コンクール
 第61回宮城県大会
 銀賞



写真部

ニコン第188回Top Eyeフォトコンテスト 佳作



美術部

第51回塩釜地区高等学校美術展
 優秀賞・部員賞・ポスター優秀賞



JRC部



囲碁将棋部

第19回宮城県高等学校囲碁九路盤大会 17位 40位 (60人中)
 第36回宮城県高等学校囲碁新人大会 13歳へ昇級認定 1名



茶道部



文芸部



演劇部

宮城県高校演劇コンクール東部地区大会
 優良賞



華道部



家庭部



一路山形

研修委員長 小山内 桂

9月22日の研修旅行は山形県東根方面へ出発しました。車内でのビンゴ大会では誰しもが一等賞を狙いましたが、順次ビンゴが出始めると歓声が沸き、お互いの景色を見せ合い盛り上がりました。

観光農園では甘いぶどうを味見して会話が弾む中、迫力満点の掘出し物に驚愕。大層を中心に満面の笑みで写真撮影。

昼食は歴史のある梅ヶ枝清水へ。当主の横尾さんは饗應としてSNSにも詳しく話題が豊富でした。本場のいも煮等の郷土料理の味と座敷わらしの現れる部屋も忘れられません。

陶芸体験は手回しのろくろを器用に使って早々と作品を仕上げた人、慎重に粘土を捏ねる人と性格が垣間見えて楽しい時間でした。

この旅行で先生方と保護者間での親睦が深まったことに感謝致します。ご参加の皆さま貴重な一日をありがとうございました。



新しい道へ進む皆さんへ

3年次委員長 渡邊 貴美子

卒業を迎える皆さん、誠におめでとうございます。そして、勉強や部活で頑張った高校生活お疲れ様でした。

卒業後は進学する方、就職する方、その他にも自分で決めた道へ進む方もいるかも知れません。自分自身の事を思い返してみると、期待と不安の入り混じった気持ちが蘇ってきます。

これから皆さんには、沢山の刺激を与えてくれる事が待ち受けている事でしょう。その一つ一つを自分の糧として、素敵な大人の方に成長される事をお祈りいたします。

この度は誠におめでとうございました。



利府高祭を通じて

父母教師会副会長 齋藤 雄司

保護者として参加した利府高祭、雨交じりの天気で始まりましたが、参加されている1人1人の思いが通じ、晴れ間も見えてきました。

生徒全員が利府高祭の成功に向け、仲間と共に一生懸命取り組んだ経験は、ずっと心に残る大切な思い出になる事でしょう。

そして、この経験を今後の生活に活かし、次のステップに役立てて欲しいと思います。

最後に、皆様のご協力によりPTAで販売させて頂いた飲み物、海苔巻き等も無事に完売致しました。ご協力ありがとうございました。



平成30年度 宮城県高等学校新人大会 結果(ベスト4以上)

| 種目 | 性別 | 順位 | 選手名 | |
|-----------|---------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ハンドボール部 | 団体 | 第1位 | 学校別荘 | |
| | 男子卓球部 | ダブルス | 第2位 | 白井 水樹 / 津井 崇 |
| | | シングルス | 第3位 | 白井 水樹 |
| | 女子卓球部 | ダブルス | 第1位 | 針生 高 / 佐藤 雄希 |
| シングルス | | 第3位 | 針生 高 | |
| 陸上競技部 | 男子 | 総合 | 第2位 | |
| | | 5000m | 第2位 | 高野 有仁 |
| | | 800m | 第2位 | 高野 有仁 |
| | | 100m | 第1位 | 鈴木 拓哉 |
| | | 5000m | 第2位 | 宮田 悠真 |
| | | 3000mSC | 第3位 | 高橋 海 |
| | | 200m | 第1位 | 佐藤 雄 |
| | 女子 | ハンマー投 | 第2位 | 佐藤 雄 |
| | | 4×400mリレー | 第4位 | 橋口 祐 / 藤原 剛 / 小笠原 太 / 高野 有仁 |
| | | 総合 | 第2位 | |
| | | トラック | 第2位 | |
| | | 100m | 第2位 | 関宮 悠哉 |
| | | 200m | 第4位 | 川原 日蓮子 |
| | | 800m | 第2位 | 宮田 悠真 |
| 7種競技 | 第4位 | 金子ひなた | | |
| 4×100MR | 第2位 | 鈴木 拓哉 / 関宮 悠哉 / 川原 日蓮子 / 藤原 剛 | | |
| | 4×400MR | 第3位 | 藤田 夏海 / 関宮 悠哉 / 川原 日蓮子 / 鈴木 拓哉 | |
| ソフトボール部 | 団体 | 第3位 | | |
| | 弓道部 | 女子 | 団体 | 第4位 |
| | フェンシング部 | 女子 | 個人フルレ | 第4位 |
| | バレーボール部 | 女子 | 団体 | 第2位 |
| バスケットボール部 | 男子 | 団体 | 第3位 | |
| 水泳部 | 男子 | 50m自由泳 | 第2位 | 他田 拓哉 |
| | | 4×100mフリーリレー | 第4位 | 関本 祐介 / 他田 拓哉 / 込野 司 / 高山 大地 |
| | | 総合 | 第2位 | |
| | | 50m自由泳 | 第2位 | 谷口 英哉 |
| 水泳部 | 女子 | 200m自由泳 | 第1位 | 渡部 滄 |
| | | 400m自由泳 | 第1位 | 渡部 滄 |
| | | 100m背泳ぎ | 第3位 | 土井 舞莉 |
| | | 200m背泳ぎ | 第4位 | 夢比 千夏 |
| | | 200mバタフライ | 第3位 | 土井 舞莉 |
| | | 200m個人メドレー | 第4位 | 夢比 千夏 |
| | | 400m個人メドレー | 第3位 | 大塚 みどり |
| | | 400m個人メドレー | 第2位 | 藤井 梨乃 |
| | | 400m個人メドレー | 第3位 | 大塚 みどり |
| | | 4×100mメドレーリレー | 第3位 | 土井 舞莉 / 今野 うらら / 大塚 みどり |
| | | 4×200mフリーリレー | 第3位 | 谷口 英哉 / 土井 舞莉 / 藤井 梨乃 / 大塚 みどり |
| | | 4×100mフリーリレー | 第4位 | 谷口 英哉 / 渡部 滄 / 大塚 みどり / 土井 舞莉 |



まさに、平成最後の「鴻志」第70号の発行を終え、原稿をお寄せ頂きました皆さまに心より感謝申し上げます。

編集を通じて、利府高校の多岐にわたる部活動の活躍ぶり、生徒の活き活きとした表情を数え切れない程、目にする事が出来ました。生徒の素晴らしい活動を伝えたく、編集委員全員で一生懸命取り組みました。先生方の多大なるご協力に感謝し、利府高生の更なる活躍を応援し続けたいと思います。

編集委員一同

編集後記